

2005年度VERA共同利用について

2005年VERA users meeting
VERA観測所

2005年度VERA共同利用観測 概要

- 観測周波数帯 22GHz、43GHz
- 観測モード 2B・1B、128Mbps・1024Mbps
- 参加局 VERA 4局・野辺山・鹿島
- 共同利用時間:200時間(うち野辺山 100時間 max)
- 野辺山参加形態:昨年同様、プログラム委員会間で調整

2005年度の審査・実行の方法

- 国内ユーザーにオープン(国内在住の研究者)
- VERAチームメンバを1名は入れて観測サポート
- プログラム小委員会での審査
 - レフリーによるレーティングはしない
- 45mの時間アロケーションに関しては、野辺山プログラム小委員会との協議

45mとの関係

- 観測時間
 - Max 100時間
- スケジューリング
 - NROプログラム小委員会とVLBIプログラム小委員会間の調整が必要
- 観測期間 2005年3月–4月末

プロジェクトによるプロテクト天体

- 銀河中心
 - SgrA *
- 晩期型星 P-L
 - U Ori, Ap Lyn, U Lyn, W Hya, RX Boo, RS Vir, S Crb, R Aql, RT Aql, UX Cyg
- Orion分子雲
 - Orion KL, OMC2, HH1, Mon R-2

スケジュール

- 2005年11月11日(金)までにステータスレポートおよびプロポーザルカバーシートをweb上に掲載
- プロポーザル×切、2005年12月15日(木)
- 採択の決定、2006年1月末
- 観測の実施 2006年2月～2007年1月
(7, 8月は保守のため休止)

プロポーザル提出先

- 国立天文台 水沢観測所 庶務係
VERA共同利用プロポーザルと朱記のこと
- 〆切 2005年12月15日(木) 必着
- 電子メール・FAXによる提出不可